

2022年10月24日
西部地域まちづくりの会
自然・生活環境部会
飯高綾

塩尻小学校総合学習支援

～塩尻地区（上塩尻）を探検してみよう！～

目的

- ・「塩尻小まなびサイト」というデジタルコモンズサイトを活用し、タブレット学習を充実させることで、子どもたちの主体的な学びに繋げる
- ・地域探検を通じて魅力を発見してもらうことで、地域に興味を持つきっかけに繋げる

ターゲット

塩尻小学校4年生の児童

実施時期

2学期中（11月頃）

内容

- ・2コマ（90分）×3日間で行う
- ・地域探検する際は、いくつかのグループに分かれて行うか一斉に回って行う→要相談
- ・地域探検するコースは別紙の地図を参照

【第1回】：学校周辺の塩尻地区（上塩尻）を探検し、chromebookで写真を撮る
→探検していて不思議に思ったものや面白いと感じたものなどを1枚1枚写真で記録する

【第2回】：第1回で撮った写真を「塩尻まなびあいひろば」に投稿する
→・投稿記事の数は特に指定しない、いくつでも投稿してOK！
・撮った写真に対して、自分が感じたことを文章にして伝える

【第3回】：投稿した記事をもとにクラスみんなに発表する
→他の人が投稿したのを見ることで、新たな発見に繋がり知識が広がる

企画実施にあたり

- ・昨年度の学校探検で使用した「塩尻小まなびサイト」を継続して使用する
- ・子供たちに投稿してもらったものは基本的に公開する方向で進めたい
→この点について、保護者の方から承諾を得る
- ・「塩尻まなびサイト」に投稿する際は、誰がどの記事を投稿したか分かるように、個別の ID とパスワードを設定し、マイサイトへ投稿してもらう
- ・文字入力が苦手な児童に対しては、大学生（前川ゼミ生）が中心となって支援しながら投稿を行う

企画実施による効果

- ・地域学習というのはこれといった正解がないため、子どもたちに地域について学んでもらうことで、地元を知れるだけでなく、子どもたち自身の主体性を高めることができる
- ・いくつかのグループで地域探検を行う場合、地元の方や大学生との交流もできる機会となるため、地元のことをより詳しく知ったり、楽しく学習することができる
- ・「塩尻小まなびサイト」は、写真とタイトル、説明文があれば簡単に投稿することができるため、今回の総合学習に限らず、学校行事などでの記録として使用したり、発表を行う際の 1 つのツールとして活用することができる